

2023年3月29日

各位

株式会社三井住友銀行

ジャパンリアルエステイト投資法人との「サステナビリティ・リンク・ローン」の締結について

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠/以下、「三井住友銀行」）は、ジャパンリアルエステイト投資法人（執行役員：加藤 譲/以下、「JRE」）に対し、サステナビリティ・リンク・ローン（以下、「本ローン」）を締結いたしました。

サステナビリティ・リンク・ローンは、借り手のサステナビリティ戦略と整合したサステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット（以下、「SPTs」）を設定し、貸出条件と SPTs に対する借り手のパフォーマンスとを連携させ、SPTs 達成への動機付けを与えることで、環境的・社会的に持続可能な経済活動及び経済成長を促進し、支援することをめざすものです。

JRE は、2001 年 9 月に J-REIT として日本で初めて東京証券取引所に上場を果たし、首都圏のオフィスビルを主な投資対象とする投資法人です。JRE は、環境への配慮・社会貢献・ガバナンスの強化という社会の持続可能性向上に取り組むことが、上場投資法人として期待されている社会的責務であり、投資主価値の最大化を図るうえでも不可欠であると考えています。JRE が優先して取り組むべき ESG 重要課題（マテリアリティ）には「気候変動対応」や「ポートフォリオの環境配慮」を含み、JRE はこれらに紐づく環境関連の主要指標（KPI）を策定しており、本ローンの SPTs は当該 KPI のうち CO2 排出総量（Scope1～3）を採用しています。SPTs 達成への動機付けとして、SPTs の達成度合いに応じて金利条件が連動する貸出条件が設定されています。

（SPTs）

2030 年度における CO2 排出総量を 2019 年度比 80%削減、及び、これに沿った中間削減目標

本ローンは、国際金融業界団体の LMA（Loan Market Association）、LSTA（Loan Syndications and Trading Association）及び APLMA（Asia Pacific Loan Market Association）にて策定された「サステナビリティ・リンク・ローン原則（2022 年 3 月改定）」及び環境省にて策定された「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（2022 年版）」に適合していると、三井住友銀行は判断しています。

SMBC グループでは 2021 年 7 月 27 日に「SMBC Group GREEN Innovator」のコンセプトを公表し、社会のサステナビリティをお客さまとともに実現するためのサービス・商品の提供に一層注力してまいります。また、三井住友銀行では、お客さまのサステナビリティ経営に向けたソリューションの提供や対話を行い、持続可能な社会及び市場の形成にも一層貢献を行ってまいります。

【本ローンの概要】

契約締結日	2023 年 3 月 28 日
実行予定日	2023 年 3 月 30 日
サステナビリティ・コーディネーター（※）	三井住友銀行
契約期間	4 年/10 年
契約金額	30 億円/30 億円

（※）サステナビリティ・コーディネーター：サステナビリティ・リンク・ローン組成・設計にあたって、借り手の SPTs 設定等の支援を行う機関。

(参考)

JRE のニュースリリース :

https://www.j-re.co.jp/ja_cms/ir/index.html をご参照下さい。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】
サステナブルソリューション部
TEL : 03-4333-6964

このお知らせは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。